



千葉じゅんこ氏が知事選出馬表明

十二月十六日（金）、無所属系の政治団体・いわて県民クラブに所属する千葉絢子氏（44）は盛岡市内のホテルで記者会見し、来年九月十日の任期満了に伴う知事選に無所属で立候補すると正式表明しました。千葉氏は「東日本大震災以降の停滞感や閉塞感を打ち破ってほしいという願いが私に決意させた」と出馬の理由を説明しました。同席した県連幹事長の岩崎友一氏は「自分の考えをしっかりと、行動に移せる人。県議は「自分の考えをしっかりと、行動に移せる人。物。全力で一緒に戦う覚悟だ。推薦関係に関しては今後協議する」と全面支援を表明。またいわて県民クラブの飯澤匡代表は「次の時代を作るために決断してくれた。コミュニケーション能力が高く、話を聞いて政策に活かせる」と期待を示した。

出馬表明に先立ち、自民党岩手県連では十二月十一日に常任総務会を開催し知事選に対する支援体制について協議を行いました。岩手を前進させるために皆様との連携をしっかりと図り知事選に取り組んでまいります。

千葉じゅんこ（44）

平泉町出身、一関一高、慶應大法学部卒。民間テレビ局の報道記者兼アナウンサーなどを経て、平成二十七年の県議選盛岡選挙区でトップ当選、令和元年に再選。知事選出馬に伴い、十二月十五日に議員辞職。

次期県議選第一次公認の決定

十二月十一日（日）、県連選対役員会を開き公認九名、推薦一名の候補予定者十名を第一次公認として決定しました。各選挙区の候補予定者は次のとおりです。

- 盛岡 米内紘正（35）、高橋康介（33）
- 久慈 二子賢一（66）新 ○二戸 山下正勝（69）
- 滝沢 松本雄士（50）新 ○釜石 岩崎友一（44）
- 花巻 川村伸浩（66） ○北上 高橋穩至（61）
- 一関 神崎浩之（61） ○紫波 村上秀紀（45）新 推薦

いわて政治塾第三期 二回・三回講座

十二月十一日（日）、いわて政治塾第3期 第2回講座と第3回講座を開催しました。



第2回講座では、元防衛大臣政務官の宮澤博行衆議院議員から、「日本の新たな安全保障政策」と題しご講演をいただきました。我が国を取り巻く安全保障環境、党がまとめた新たな国家安全保障戦略等の策定に向けた提言など、分かり易くお話をされました。

引き続き開催された第3回講座では、元参議院議員の熊谷大（ゆたか）宮城県利府町長から、「復興創生とこれからの地方自治」と題しご講演をいただきました。これまで町政発展に取り組んでこられた政策、ふるさと納税、地域おこし協力隊の効果、10年計画の将来像など、地域に対する熱い思いが伝わるお話をいただきました。次期講座は一月二十八日（土）に現地調査を開催予定です。

